

学校だより「黄金の森」第5号 令和7年9月1日(月)

文責:南風原町立南風原中学校 校長 城間 優

1 2学期のスタート

37日間の夏休みも終わり、8月26日火曜日に2学期の始業式を行いました。

夏休みは、地域行事へ参加したり、各ご家庭でも様々な良い思い出をつくる機会となったでしょうか。 また、部活動等の各種大会、発表会における生徒への応援や支援に多くの保護者、部活動を支えている多くの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。元気よく朝の挨拶を交わしながら、登校してくる生徒の姿に心が和みました。

さて1年間の中で、最も長い学期である2学期は、「合唱コンクール」「総合文化発表会」、3年生は「修学旅行」等、多くの行事があります。一つ一つの行事を通して、生徒は大きく成長していきます。学級や学年の仲間と協働・協力し事を成し遂げることは自信や達成感、そして次への新たな目標へ向かう原動力にもつながっていきます。

「挑戦」の2学期が始まります。生徒は日々成長し続けていきます。可能性に満ちあふれた、未来あるそれぞれの目標達成に向けた支援を心がけていきます。 今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2 校内研修「救命講習」の実施

8月27日(水)に、東部消防の救命救急士の大城金太郎さんを講師にお招きし、救命救急における対応について講話と実演を交えての実践的な指導をしていただきました。特に心肺蘇生法と AED の使用については第一発見から救急車の要請、胸骨圧迫、人工呼吸、AED 使用までの一連の流れを確認することができました。また、熱中症対策についても再確認する機会となり有意義な研修となりました。「常に備える」ことを意識し、「その時」に、慌てず、冷静で的確な対処を心がけていく思いが高まる研修でした。

3 今年の旧盆について

今年は、9月4日(木)~6(土)の期間が旧盆となります。地域によっては、4日間で行う場合もあります。ご先祖(ウヤファーフジ)をお迎え(ウンケー)して供養し、再びお見送り(ウークイ)する大切な行事です。旧暦に基づいて行われるために毎年、日時が異なってきます。近年は、ウークイの時間などが早まるなど、旧盆を取り巻く環境も変化しつつありますが、ヒラウコー(平お香)やウチカビ(あの世のお金)など本県独自の風習は後世にも伝えていきたい伝統文化です。

9月5日(金)は旧盆の特休で、学校はお休みとなります。



4 大学生7人が教育実習

9月1日(月)から、本校の卒業生7人が大学の 教員免許取得の教職課程である教育実習に臨 みます。教科は英語2名、数学、理科、社会、音 楽、保健体育がそれぞれ1名です。学校としても 実践的な指導力を育む貴重な機会となるよう後 輩の育成に努めます。

人の価値は、生まれた場所によって決まる ものではない。いかに努力し、自分を磨 くかによって決まるものである。 大濱信泉(おおはま のぶもと)

石垣島出身で、早稲田大学を首席で卒業した法学者。のちに第7代早稲田大学総長を努めた。また沖縄の復帰運動にも尽力するとともに日本プロ野球のコミッショナーも歴任した沖縄の偉人です。